



2020. 11. 6. No1402
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行＝指導部漁業振興課
URL: <http://www.sogyoren.jf-net.ne.jp/>

1. 漁協系統功労者表彰及び県農林水産業功労者 — JF全漁連・静岡県 —

JF全漁連は9月17日に開催された2020年度第4回理事会で、2020年度漁協系統功労者表彰の受章者67人（第35回漁協運動功労者表彰受章者31人、第3回漁業振興功績者表彰受章者36人）を報告しました。

本県漁協関係者では、漁協運動功労者表彰で新藤康晴氏（初島漁協代表理事組合長）が、漁業振興功績者表彰で鈴木恵輝氏（一本釣り漁業、伊豆漁協理事）と西原 忠氏（小型定置網漁業、本会監事・南駿河湾漁協常務理事）両名の受章が決定しました。

また、県と農林水産業の関係団体で組織する静岡県農林水産業振興会（会長：川勝平太県知事）は、11月4日県庁において令和2年度県農林水産業功労者表彰式を行い、個人の部の受賞者33人の表彰状が授与されました。水産業部門4人の受賞者のうち、漁協関係では外山昭廣氏（浜名湖養魚漁協代表理事組合長）が養鰻技術の進展、漁協経営やブランド力向上等に尽力した功績が認められ受賞しました。

ここに、新藤様、鈴木様、西原様、外山様に心よりお喜び申し上げ、今後一層のご活躍をお祈りいたします。

2. 野上農林水産大臣が静岡県の水産業を現地視察 — 焼津市・静岡市 —

10月15日に野上浩太郎農林水産大臣が焼津市と静岡市を訪れ、漁協の荷捌所や水産会社のマグロ工場など、県内水産業の現地視察を行い、漁業者や水産加工業者と意見交換を行いました。

視察には山口英彰水産庁長官、山本竜太郎水産庁漁港漁場整備部長らが同行し、焼津市では井林辰憲衆議院議員が視察に参加しました。静岡県からは志村信明農林水産担当部長、山根正嗣水産・海洋局長、板橋 威水産・海洋統括官らが対応に当たりました。

最初に静岡市の清水漁協用宗支所の荷捌施設などを見学し、漁業、加工流通関係者らと意見交換を行ったのち、昼食で名物のシラス丼などを味わいました。

午後からは焼津市に移動して焼津漁協を訪問、焼津港外港の第5バース荷捌所と最新鋭の冷蔵庫を見学、次いで福一漁業(株)のEU・HACCPなどの国際食品規格認証をもつ最新鋭の刺身用冷凍マグロ工場「福一・西島コールドストレージ」を視察しました。

その後、県立漁業高等学園（羽田好孝園長）を訪問し、川勝平太県知事と懇談後、生徒のロープワーク実習授業などを見学、焼津や県の漁業、加工流通業の団体の代表者らと意見交

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

換を行いました。

視察後、野上大臣は「12月から新たな漁業法が施行され、水産改革の大きな一歩になる大事な時期にそれぞれの立場からさまざまな話を聞くことができ、大変参考になった。現場の皆様の生の声を聞いていくということが、何より大事だと改めて感じた。これから施策を推進するにあたり、丁寧な意見交換をしていきたい」と感想を述べました。

3. 2020年度シーフード料理コンクールを実施 — 県おさかな普及協議会 —

静岡県おさかな普及協議会（藪田国之会長）は、「お魚料理でパワーアップ！からだもあたまも元気に」をテーマに2020年度シーフード料理コンクールを実施しました。

県内で水揚げされる魚介類を主材料に使い、手軽でアイデアあふれるオリジナルな一品料理のレシピを募集したところ、新型コロナウイルスによる巣ごもりの影響からか、過去最高となる505作品の応募がありました。

9月8日に厳選な書類審査を行い入選4作品の決定をし、10月3日に静岡市駿河区の男女共同参画センター「あざれあ」において、入選者4人による実技審査を実施しました。

その結果、飯尾萌楓さん（県立藤枝北高3年）が創作した「絶対おいしい！かつおのバクバクビビンバ」が最優秀賞に輝き、優秀賞に佐藤琴美さん（県立伊豆中央高校2年）の「イワシ花シューマイ」、優良賞に菅原裕希さん（県立大学修士2年）の「太刀魚とトロロのふわトロフリット しぞ〜か風」、審査員特別賞に、望月聖羅さん（県立藤枝北高3年）の「揚げないアジのつみれコロッケ」がそれぞれ選ばれました。

表彰式では審査委員長である宮田クッキングスクール料理特別師範の宮田克代氏が講評を行い、「皆さん素晴らしい作品で、差はなかった」などと述べ、各料理の寸評を入れて入選4作品をたたえました。

最優秀賞を受賞した飯尾萌楓さんの作品はJF全漁連が主催で行う、第21回シーフード料理コンクールに推薦し、入選した4作品についてはJF静岡漁連のホームページ上で紹介するほか、料理レシピ集を作成して関係各所に配布し、魚食普及を図っていくこととなります。

4. 本会 人事異動のお知らせ

本会では、次のとおり職員の人事異動を発令しました。

◇退職 10月30日付

▽漁連丸（船員） 鍵 幸太

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう